

けんぱくものしりシート

いろり



いろりは、^{へや}部屋の^{ゆか}床の^{いちぶ}一部を^{しかく}四角く^き切って^{はい}灰をしき、^{うえ}その^{うえ}上で^{まき}まきや^{すみ}炭を燃やして^ひ火をたくところ。ダイドコロと呼ばれる^{へや}部屋などにあつて、^{でん}電^き気や^{とお}ガスが^{はたら}通っていないころ、いろいろな働きをしていました。

あ
明かりになる。



わらじ^④

ひ
火だな^③

ぬれた^{からだ}体や^{どうぐ}道具
をかわかす。
写真では^ひ火だな^③の
^{うえ}上で^{わらじ}わらじ^④をかわ
かしている。

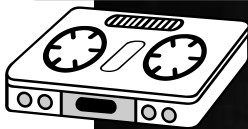
へや
部屋や^{からだ}体を^{あたた}暖める。



じざい
自在かぎ^②

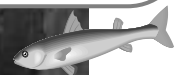


てつ
鉄なべ^①で^た食べ物を^{もの}にる。
自在かぎ^②の^{たか}高さを^か変えるこ
とで、^{なべ}なべの^{そこ}底にあたる^ひ火の
^{りょう}量を^{ちょうせつ}調節することができる。



べんけい^⑤

^た食べ物を^{もの}かんそう
させて、^{ながも}長持ちさ
せる。
写真では^{べんけい}べんけい^⑤
に^{さかな}魚を^ささして^{かん}かん
そうさせている。



ひ
火が必要な時、
^ひ火のもと(火種)
になる。

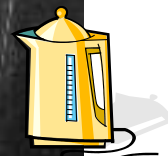
はい
灰

てつ
鉄びん^⑥

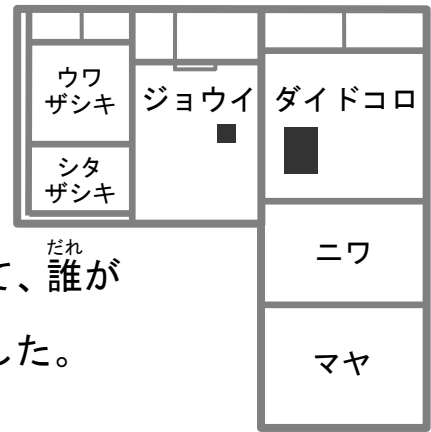
てつ
鉄びん^⑥で
^ゆお湯をわかす。

まき

いろり



みぎ ず しずく いし ち ほう まが や いえ
 右の図は 雫石地方の曲り屋という家のつくり
 です。いろり（■印）はダイドコロとジョウイと
 いう二つの部屋に作られています。



いろりの回りの席にはきちんと名前が付いていて、誰が
 どこに座るのか、座席がはっきりと決まっています。

④キジリ

あるじ しゅふ いがい
 主と主婦以外の、
 こども せき
 子供などの席。



③キャクザ

きゃく せき
 お客様の席。

②カカザ

いえ しゅふ せき
 家の主婦の席。
 りょうり くば
 料理を配る。

①ヨコザ

いえ あるじ せき
 家の主の席。みんなの顔を見わたす
 ことができる。

【写真 岩手県立博物館 森口多里コレクションから 1953(昭和28)年 二戸市】

むかし いろりを囲んで家族みなでご飯を食べたり、その日の出来事を話
 し合ったりしました。また、いろりの側は良い休けい場所でもありました。
 博物館にある曲り屋・直屋のいろりの側に、ぜひ座ってみてくださいね。

参考にした本 『すまう 写真でみる日本生活図引④』 弘文堂 1988年

『イラストで見るモノのうつりかわり 日本の生活道具 百科2 住まう道具』 河出書房新社 1998年

らいげつ がつ
 来月(11月)の
 けんぱくものしりシートは
 げんせい せいぶつ
 現勢・生物-1だよ！
 おたのしみに！



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>